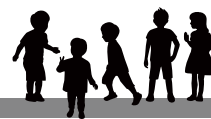




放課後子ども教室

ホウカGO!

活動報告



## おこづかいから考えるお金のこと

ホウカGO!では講師をお招きし、お金について学ぶプログラムを取り入れています。

今年度はテーマを「おこづかい」とし、主にお金の使い方について、クイズを取り入れながらグループで話し合いや発表をしました。

低学年は定期的におこづかいをもらっている子が少なく、「日本のお金は何種類?」と聞かれてもすぐに思い浮かばなかったようで、大人が電子マネーなどを利用することの方が印象にある様子でした。また、手伝いをしておこづかいをもらえることがあるように、「大人がお金を得ているのは人の役に立つことや喜ぶことができたとき」と教わりました。

一方で高学年は、「お店で商品が売れるようにするにはどうする」についてグループワークを行い、積極的にたくさんのアイデアを出し合っていました。

続いて、自分の欲しいものを思い浮かべ、それを「いつまでにどのようにして手に入れるか」「欲しいものを買うためにどのようにお金を貯めるか」について考えました。特に高学年は、それぞれ具体的に欲しいものがあり、より自分事として考えることができたようでした。講師の向井さんは、低学年も高学年も、しっかり発表できることに感心していました。



活動の様子はホウカGO!のSNSで随時ご報告しています。ぜひご覧ください。



豊浦町 放課後子ども教室

検索